

政治運動の促進。
國際的團結。

(以上)

日本労働總同盟、革新同盟大會は、國際及び國內に於ける資本主義の現勢と、之に對する組合運動の任務と現狀とに鑑み次の如く宣言する。

一 國際資本主義と労働組合運動の形勢

歐洲戰亂の末期に於て、極度に緊張した資本主義の危機は、資本家階級と其政府との必死の努力により、幾分緩和せられたかのやうである。然しながら資本主義の危機は決して過ぎ去つたものではない。世界的一方には、巨大な資本の過剰があり、他方には幾百萬の失業者が街上に横はつて労働の機會を待つてゐる。然るに資本主義には、もはやこの二つのものを結びつける力がない。資本主義の危機は幾分緩和せられる動があるにも拘らず、その固有な根本的の矛盾は少しも除去せられては居らぬ。資本主義は依然として、衰亡の一路を辿つて居り、依然として危機にあるものである。

茲に於てか、この危機から脱出しようとする吾等と無縁とは、あらゆる種類の努力となつて現れてゐる。一方には、個々の資本家階級は、無意識的に、資本主義を現在の危機から救ふ努力をし、他方には資本家階級は、意

識的に現在の危機を緩和する政策をとつてゐる。然るに是等の努力を企てては、労働階級の意識と犠牲とに依つてのみ行はれるものであつて、その結果は幾く益々労働階級の生活を窮乏し、經濟的にも、政治的にも、労働階級の奴隸化を増大するものである。故に資本主義を現在の危機から救はむとする努力は、勢ひ激烈な階級闘争を喚起し、決定的の闘争に導くものである。

各國の組合運動のうちに、多年の努力を結ばつて、労働組合の間に別箇の特殊階級を形造つてゐた組合官僚主義者は、階級闘争の原則を棄て、階級協同主義に動揺し、資本家階級と協力して、帝國主義的戦争の遂行に努力した。その必然の成行きとして、戦後に於ても是等の組合官僚主義者は、ヨーロッパを再び資本主義の上に復興するために、資本家階級と其政府と協力した。彼等は其の官僚主義によつて支配してゐる幾百萬の労働者を率ゐて、搾取者の利益に奉仕したのである。

官僚階級の斯様な真切に加ふるに、彼等は、彼等が平穩無事にブルジョアの利益に妥協することを妨げる少數革新運動を目して、却つて、組合運動の統制を亂し、その平和を攪亂する陰謀として、是等の健全分子を組合外に排斥し、或ひは之に屬する組合を除名した。かくて戦後より最近に至る數年間、各國の組合運動は其る所に彼等の爲に分裂が行はれ、遂に國際労働運動に二つの對立した組織を生ずるの止むなきに至つたものである。然るに労働運動に對する資本家の攻撃的態度が、益々大膽露骨となるにつれ、官僚階級の政策が労働階級の利